

訂正

12月16日

記者発表・資料提供			
月日(曜日)	担当課(室)	内線	発表(担当)者
12月16日(火)	保健福祉部 保健福祉政策課	2171	久我

旧ソ連抑留中死亡者の御遺骨の伝達について

厚生労働省が実施している旧ソ連抑留中死亡者の遺骨収集において、収容された御遺骨のDNA鑑定を行った結果、本県在住の御遺族との親族関係が存在すると判定された旨、厚生労働省から通知がありました。

このため、御遺族に対し、保健福祉政策課から御遺骨を伝達することとなりましたのでお知らせいたします。

1 死亡者氏名等

- (1) 氏名 細川 利男 (ほそかわ としお)
- (2) 生年月日 明治42年10月19日
- (3) 死亡年月日 昭和23年3月8日
- (4) 所属部隊 歩兵第265連隊
- (5) 階級 陸軍伍長
- (6) 死亡場所 クラスノヤルスク地区クラスノヤルスク病院
- (7) 死亡区分 戦病死

2 御遺骨受領者

- (1) 氏名 青山 誠子 (あおやま さとこ)
- (2) 続柄子

3 伝達日時等

- (1) 日時 令和7年12月23日(火)午後4時(予定)
- (2) 場所 御遺骨受領者宅(美馬市内)
- (3) 伝達者 保健福祉政策課長

4 その他

国によるDNA鑑定は、平成15年度から実施されており、本県では、御遺骨が判明したのは7例目となります。

※御遺族への取材を希望される場合は、12月19日(金)までに上記問合せ先まで連絡願います。

(参考) 特定に至った経緯（厚生労働省社会・援護局通知より）

1 埋葬地に係る関係資料概要

~~ロシア連邦~~トルクメニスタン国トルクメンバシ市にある「トルクメンバシ市にある通称「丘の上」」埋葬地については、旧ソ連政府より埋葬図及び埋葬者名簿は提供されていないが、墓石に刻まれた氏名について、旧ソ連政府から提供された抑留者関係資料及び当局保管資料を調査したところ、この地域で死亡されていたことが確認できる。

上記の資料を照合調査した結果、「細川 利男」様が「トルクメンバシ市にある通称「丘の上」」埋葬地に埋葬されていることが確認できた。

2 収容状況

平成14年8月28日から9月13日までの間、政府派遣の遺骨収集団は、トルクメンバシ駅の北方約4km、掘割道路のある山の西側の稜線上に位置する丘の上より埋葬されていた3柱の御遺骨を収容した。

なお、上記3柱のうち2柱の埋葬箇所には墓石が設置されており、うち1基には表面に「陸軍伍長 細川利男之墓」裏面に「昭和式拾参年参月八日死去行年四拾壹歳」との刻印があった。

3 D N A鑑定の結果

上記により、当該埋葬地から収容した御遺骨のうち、D N A鑑定用の検体が採取できた3柱とD N A鑑定を希望される御遺族との間で鑑定を実施したところ、平成14年9月2日に収容された御遺骨1柱から徳島県在住の御遺族と親族関係が存在するとの結論が得られ、「細川 利男」様の御遺骨と判明した。